統計とっとり

令和３年３月
第110号

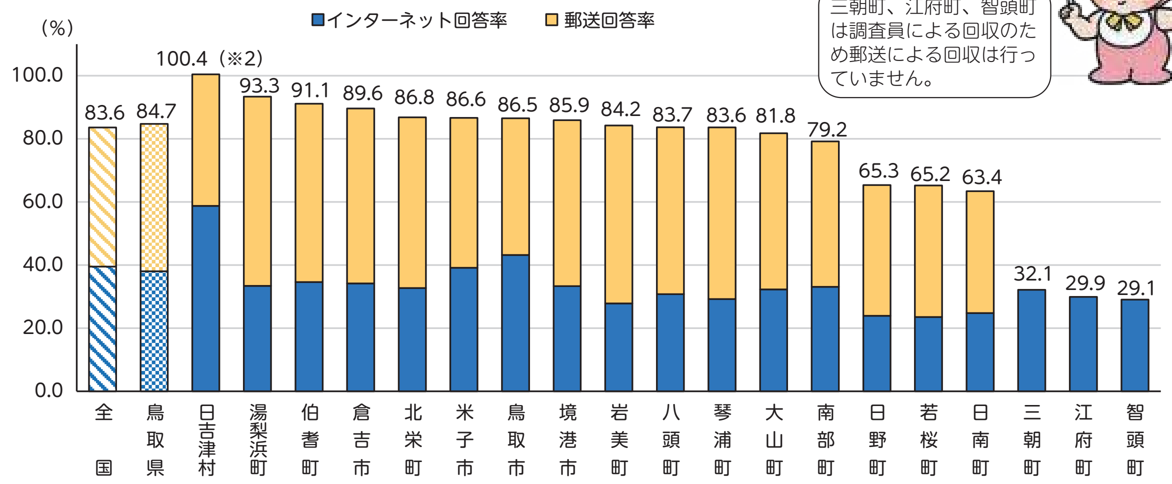
鳥取県令和新時代創造本部統計課
TEL 0857－26－7665
FAX 0857－23－5033

統計課ホームページアドレス　https://www.pref.tottori.lg.jp/toukei

国勢調査2020

調査の期日　令和２年10月１日
調査の対象　日本国内にふだん住んでいるすべての人（外国人を含む）及び世帯
公表予定日　○令和３年６月
　人口速報集計：男女別人口及び世帯数の早期提供
○令和３年11月
　人口等基本集計：人口、世帯、住居に関する結果及び外国人、高齢者世帯、母子・父子世帯、親子の同居等に関する結果
○令和４年５月
　就業状態等基本集計：人口の労働力状態、夫婦、子供のいる世帯等の産業・職業大分類別構成に関する結果　など順次公表予定

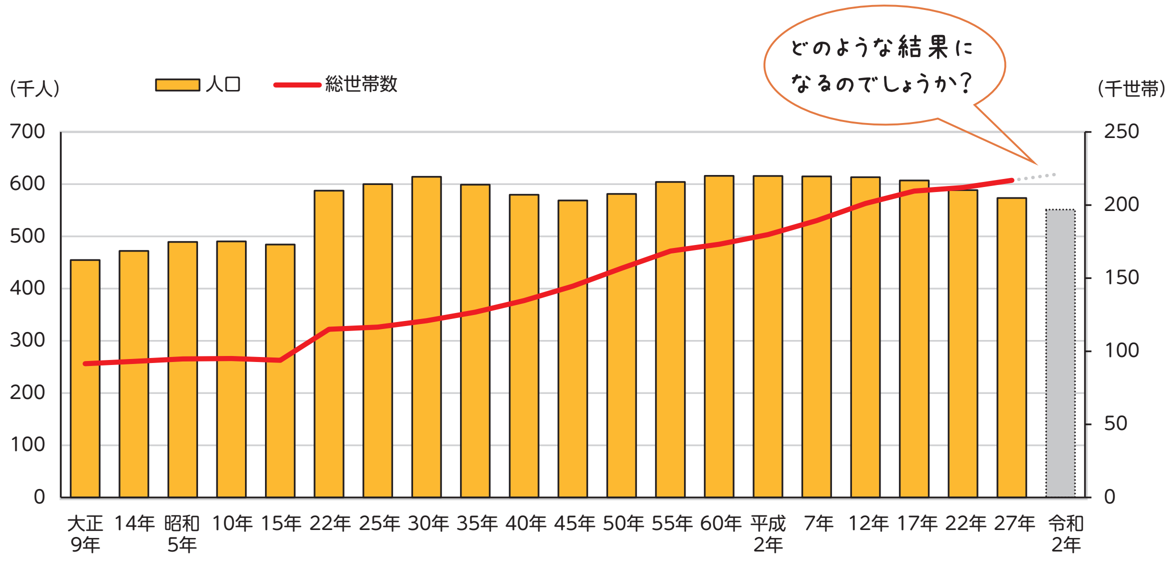
令和２年インターネット・郵送回答率



※１：回答率＝（R２インターネット又は郵送回答世帯数／H27国勢調査世帯数）×100
※２：回答率の分母が平成27年の調査世帯数のため、回答率が100％を超える市町村があります。
※３：９月14日から11月20日までに回答があった世帯

　令和２年の国勢調査は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、世帯の方と接触することなく回収できるインターネット又は郵送による回答が推進されました。鳥取県の回答率は合わせて84.7％で全国平均より1.1ポイント上回るという結果となりました。
　コロナ禍での調査となったため、例年のように世帯の方と直接やり取りができず、その場で確認や指導ができないため記入漏れが多いなど、苦労されたのではないかと思います。その中でも新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、非接触でのインターネット及び郵送等の回答率上昇に向けて御協力いただき、ありがとうございました。
　今後とも、時代・環境の変化に対応したオンライン調査推進等への御協力よろしくお願いします。

鳥取県の人口と世帯数の状況



※令和２年の人口及び総世帯数は、参考として令和２年10月１日現在の「鳥取県の人口推計」の数値を使用

人口については、鳥取県でわかとり国体の開催された昭和60年（616,024人）をピークに減少し、総世帯数については、昭和15年以外は人口が減少した期間も含め増加を続けています。

男女別人口及び総世帯数等は令和３年６月に公表予定ですので、上のグラフがどのように更新されるのか、楽しみにしていただけますと幸いです。

広報活動

バス前面幕

懸垂幕

のぼり旗

人口予想クイズ

学校や新聞、ホームページ等で応募を働きかけ、鳥取県人口予想クイズを実施したところ、1,790通の応募がありました。

回答方法については「とっとり電子申請サービス」が54.2%と一番多く、次いで、「はがき」が43.2%でした。

また、年代別回答数については10代が30.8%と一番多く、次いで40代（18.6%）、10歳未満（18.3%）という結果になりました。

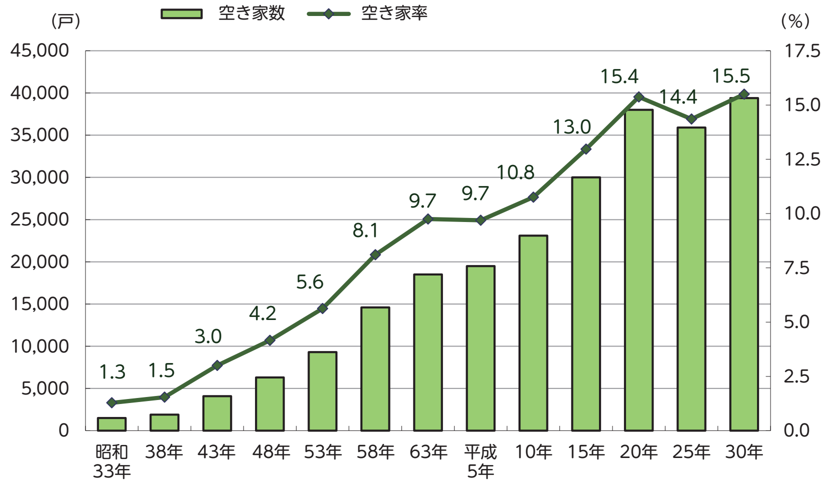
当選者の発表は、令和３年４月以降になりますので、お楽しみにしてください！！

平成30年 住宅・土地統計調査 結果から

調査の概要

住宅・土地統計調査は、住宅、土地の保有状況及び世帯の居住状況等の実態を調査し、その現状と推移を明らかにする調査で、昭和23年以来、５年ごとに実施しています。平成30年の調査では10月１日を基準日とし、鳥取県では約１万７千世帯を対象に実施されました。県内全市町村の約500名の指導員・調査員の皆さまにお世話になりました。

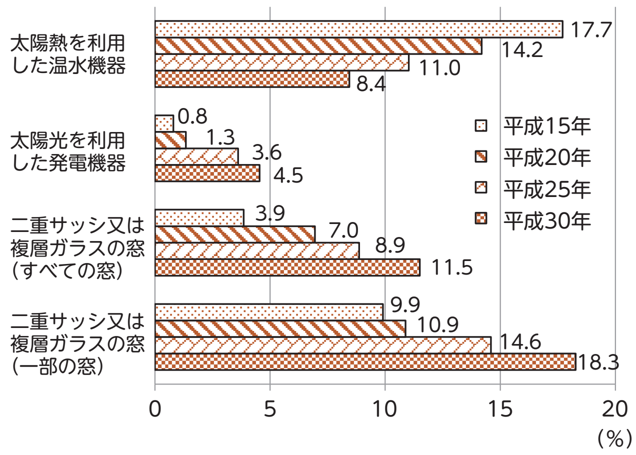
空き家数と空き家率の推移



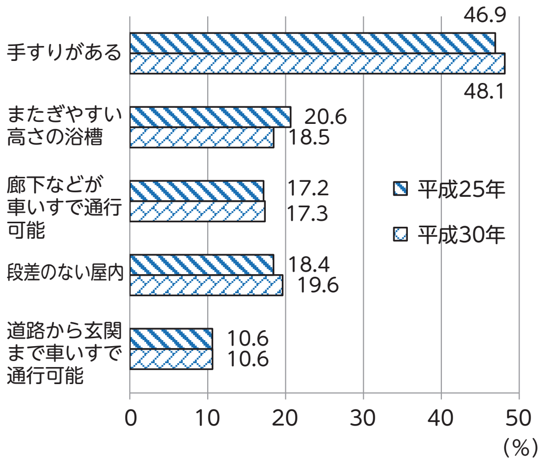
空き家数について、昭和33年（1,500戸）から平成20年（38,000戸）まで増加を続け、平成25年（35,900戸）に初めて減少しましたが、平成30年には39,900戸となり、過去最高となりました。

また、空き家率についても、昭和33年から平成20年まで上昇し、平成25年に初めて低下しましたが、平成30年には15.5％となり、過去最高となりました。

省エネルギー設備がある住宅の推移



高齢者等のための設備がある住宅の割合



省エネルギー設備がある住宅の推移について、「太陽熱を利用した温水機器」がある住宅の割合は低下していますが、それ以外の設備がある住宅の割合は上昇しています。

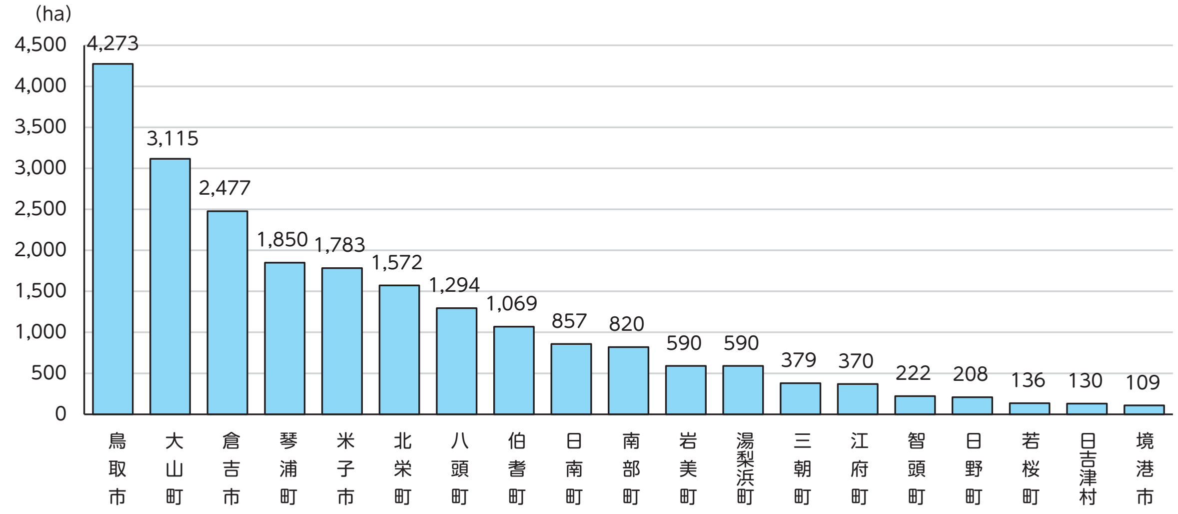
また、高齢者等のための設備がある住宅について、「手すりがある」住宅は103,800戸で住宅全体の48.1%、次いで「段差のない屋内」がある住宅は42,300戸で住宅全体の19.6%となっています。

2020年 農林業センサス 結果（概数値）から

調査の概要

農林業センサスは、我が国の農林業の生産構造、就業構造の実態を明らかにするとともに、農林行政の推進に必要な基礎資料を整備することを目的とした調査で、５年ごとに実施しています。令和２年の調査では２月１日を調査日とし、一定規模以上の農林業経営体を対象に実施しました。県内全市町村の約1,700名の指導員・調査員の皆さまにお世話になりました。

市町村別経営耕地面積



市町村別の経営耕地面積は、鳥取市（4,273ha）が県全体の19.6％を占め最も大きく、次いで大山町（3,115ha：14.3％）、倉吉市（2,477ha：11.3％）となっています。

一方、境港市（109ha：0.5％）が最も小さく、次いで日吉津村（130ha：0.6％）、若桜町（136ha：0.6％）となっています。

令和３年度に実施の調査
経済センサス－活動調査

調査の概要

経済センサス‐活動調査は、全産業分野の売上金額や費用などの経理項目を把握し、我が国における事業所・企業の経済活動を明らかにするとともに、事業所・企業を対象とした各種統計調査の母集団情報を得ることを目的とした調査です。本調査では、県内全市町村の約320人の指導員・調査員の皆さまにお世話になります。よろしくお願いします。

調査の期日　令和３年６月１日
調査の対象　全ての事業所・企業（農林漁家等を除く）
調査の事項　名称、所在地、経営組織、従業者数、主な事業の内容、売上金額、費用総額 など
結果の活用例
・行政施策上での利用：地方消費税の清算、商店街の活性化施策、防災計画策定 など
・教育分野における利用：小・中学校の社会科の参考資料
・民間における利用：新規店舗・事業所の進出計画の基礎資料 など

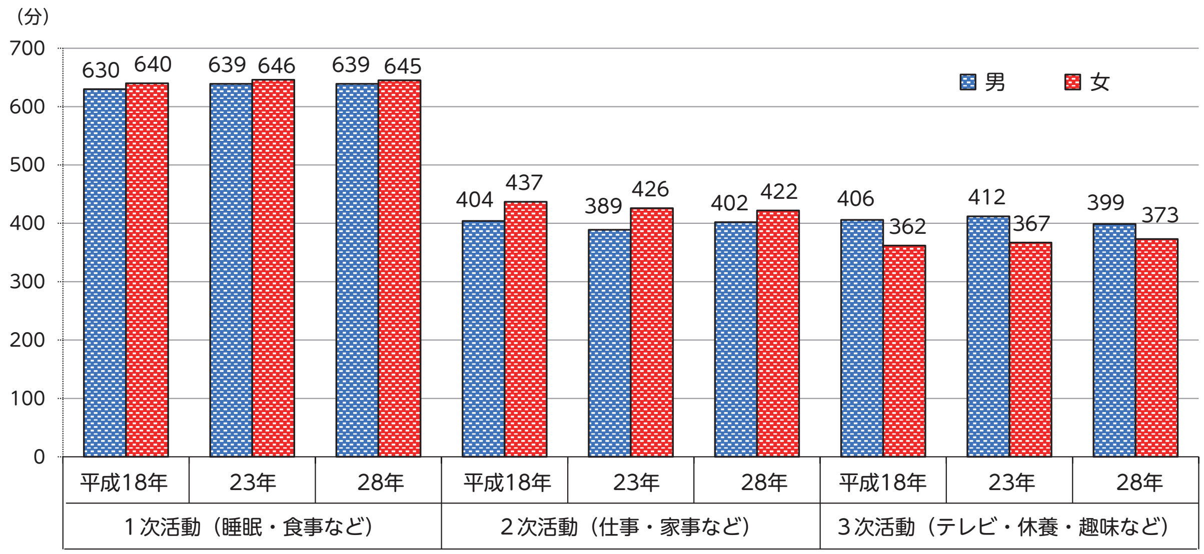
令和３年度に実施の調査
社会生活基本調査

調査の概要

社会生活基本調査は、国民の生活時間の配分及び自由時間における主な行動について調査し、社会生活の実態を明らかにする調査で、昭和51年以来、５年ごとに実施しています。

調査の期日　令和３年10月20日
調査の対象　全国で約９万１千世帯の10歳以上の世帯員約19万４千人
調査の事項　男女の別･続き柄･出生年月等の基本事項、１年間の自由時間における主な行動、１日の生活時間配分、世帯に関する事項
結果の活用例　・「仕事と生活の調和推進のための行動指針」における数値目標として、「６歳未満の子どもをもつ夫の育児・家事関連時間」を利用
・ワーク・ライフ・バランスに関する分析のため、「個人属性と生活時間（労働時間など）との関係分析」を利用　など
新たな取組　オンライン調査について、平成28年はパソコンによる回答のみを可能にしていましたが、令和３年はスマートフォンやタブレット等の情報通信機器による回答も可能となりました。

前回までの調査結果からみる
行動の種類別に見る１日の生活時間（週全体平均）



平成23年と比べると、男性は１次活動時間では増減はなく、２次活動時間が13分増加、３次活動時間が13分減少しています。一方、女性は１次活動時間が１分減少、２次活動時間が４分減少、３次活動時間が６分増加しています。

このうち平成28年の２次活動時間について、最も増加したのは、男性は仕事で16分、女性は通勤・通学で３分の増加、一方、最も減少したのは男女ともに家事で、男性は５分、女性は11分の減少となっています。

また、同年の３次活動時間のうち、男女総数のテレビ・ラジオ・新聞・雑誌の時間を合わせた時間は２時間34分であり、全国と比べて19分長く、全国３位となっています。

令和２年度登録調査員初任者研修（鳥取県主催）

これから活躍が期待される調査経験の浅い方に向けて行われる研修で、講義のほか、長年活躍されている先輩調査員とのグループ討議も行いました。

開催日・会場

５月20日（水）中部会場（県中部総合事務所）
５月21日（木）西部会場（県西部総合事務所）（※）
５月22日（金）東部会場（県庁）

※新型コロナウイルスの感染拡大の影響で参加者が少ないため、西部会場は中止になりました。

内　　容

1．講義「統計調査に係る基礎的・実践的内容、統計調査結果の活用事例」
2．講義「統計調査における応接・クレーム対応について」
3．講義「不適切な調査活動の事例」
4．グループ討議
　助言者　中部会場：牧田　純江調査員（調査員歴20年以上）
　　　　　東部会場：北村美登里調査員（調査員歴20年以上）

※令和２年度の「都道府県別登録調査員研修」及び「登録調査員中央研修」は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となりました。

先輩調査員とのグループ討議では、調査の際に気を付けていることや、調査に向かう際の気持ちなど、日頃の調査の上で工夫していることを丁寧に話され、参加者からの質問も多く、熱心に討議されました。

栄誉に輝く　令和２年春栄典

瑞宝単光章　岩本（いわもと）　正人（まさと）　調査員（大山町）

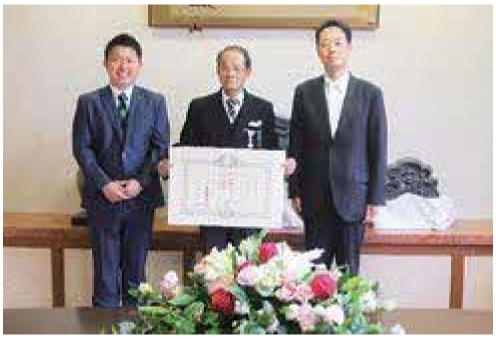
私儀、令和２年春の叙勲に際しまして、瑞宝単光章を頂き身に余る光栄と深く感謝しております。

これ、一重に県、町の統計職員の方を始め調査に協力いただいた方のお陰でございます。

私は、ただ長い間携わっただけで、功績があった訳ではありません。調査に対して、基本を守り、信頼の上に成り立っているという事を常に考えて、対応してきました。

統計調査は、地道な仕事ですが、国にはなくてはならないものだと思っております。

今後は、少しでも社会に役立つ様、精進していきたいと思っています。



令和２年６月３日大山町役場にて
大山町長、岩本様、鳥取県西部総合事務所長

令和2年度統計功労者表彰

受賞の皆様おめでとうございます

（敬称略、順不同）

総務大臣表彰

労働力調査

調査員	小泉 雅子	（鳥取市）

小売物価統計調査

調査員	坂口 礼子	（鳥取市）

2019年全国家計構造調査

調査員	山本 淑恵	（倉吉市）

各種統計調査

調査員	中村 美千子	（鳥取市）
調査員	濱口 英子	（鳥取市）

農林水産大臣表彰

2020年農林業センサス

指導員	絹見 孝一郎	（湯梨浜町）
指導員	谷崎 勉	（倉吉市）
指導員	茂上 明之	（鳥取市）
調査員	井上 アツ子	（大山町）
調査員	亀井 一昭	（倉吉市）
調査員	坂本 佐紀恵	（北栄町）
調査員	杉原 順子	（大山町）
調査員	徳永 健	（大山町）
調査員	能見 隆	（三朝町）
調査員	森嶋 千歳	（三朝町）
調査員	山口 るり子	（鳥取市）

経済産業大臣表彰

構造統計

調査員	岩佐 正巳	（三朝町）
調査員	木原 睦子	（八頭町）
調査員	鶴野 麻利江	（琴浦町）
調査員	牧田 純江	（北栄町）
調査員	松本 亮子	（境港市）

経済産業省感謝状

経済産業省所管統計調査

調査員	遠藤 和子	（米子市）
調査員	金津 優子	（境港市）
調査員	手皮 美津江	（鳥取市）

鳥取県知事表彰

鳥取県鉱工業生産動態調査

事業所	株式会社上野水産	（境港市）
事業所	旭東電気株式会社 鳥取事業所浦安工場	（琴浦町）
事業所	三洋テクノソリューションズ鳥取株式会社	（鳥取市）
事業所	太昭農工機株式会社	（米子市）
事業所	ニッパ株式会社 鳥取名和工場	（大山町）
事業所	日本ハイコン株式会社	（米子市）
事業所	和光産業株式会社 ブロック工場	（北栄町）

永年従事調査員

調査員	石田 茂雄	（日野町）
調査員	遠藤 和子	（米子市）
調査員	木下 信子	（鳥取市）
調査員	車井 千代美	（若桜町）
調査員	浜田 聰人	（米子市）
調査員	原田 修	（鳥取市）
調査員	樋野 信子	（米子市）
調査員	前田 ゆみ子	（倉吉市）
調査員	山方 良江	（智頭町）
調査員	湯越 敬	（境港市）

令和２年度の統計功労者表彰式・統計セミナーは、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止となりましたが、受賞者の皆様、本当におめでとうございました。

よろしくお願いします!

令和３年度に実施される
統計調査（調査員調査）の一覧

（令和３年３月現在）

調査名・調査基準日 ＼ 市町村	市町村委託分	県直接調査分						
	経済センサス‐活動調査	小売物価統計調査（動向編）	小売物価統計調査（構造編）	家計調査	労働力調査	社会生活基本調査	毎月勤労統計調査（第二種）	毎月勤労統計調査（特別調査）
市町村	6/1	毎月	隔月	毎月	毎月	10/20	毎月	7/31
鳥　取　市	○	○	○	○	○	○	○	○
米　子　市	○		○		○	○	○	○
倉　吉　市	○				○	○	○	○
境　港　市	○			○	○	○	○	○
岩　美　町	○	○			○	○	○	
若　桜　町	○					○		
智　頭　町	○					○	○	
八　頭　町	○					○	○	○
三　朝　町	○					○		○
湯梨浜町	○				○	○	○	○
琴　浦　町	○				○	○	○	○
北　栄　町	○				○	○	○	○
日吉津村	○				○			
大　山　町	○				○	○	○	○
南　部　町	○				○	○		
伯　耆　町	○					○		○
日　南　町	○					○	○	○
日　野　町	○					○		
江　府　町	○				○	○		

e-Stat を御存じですか？

政府統計の窓口「e-Stat」では、政府統計調査の結果を探すことができます。

過去の調査結果の他、公表予定や調査票項目情報等の各種統計関係情報を見ることができます。

ぜひ、御活用ください。

<https://www.e-stat.go.jp/>